



MRAPID

Monthly Report on Aomori Prefectural Infectious Disease

青森県感染症発生情報

青森県感染症情報センター

(青森県環境保健センター内：担当 微生物部)

2010年12月報

TEL 017-736-5411 FAX 017-736-5419

青森県環境保健センターホームページ

<http://www.pref.aomori.lg.jp/welfare/health/kansen.html>

カラープリンタ出力をおすすめします。

1. 第48週から第52週（11月29日～1月2日）までの動向

- ① **STD***：当月は11月に比べ、尖圭コンジローマが増加しました。保健所管内別では、八戸保健所管内が最も多い届出数でした（表2.STD保健所管内別、図3.STDの月別推移参照）。
- ② **薬剤耐性菌感染症**（表4.薬剤耐性菌発生状況参照）
 - ・メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症は10人（2010年11月：10人）でした。
 - ・薬剤耐性緑膿菌感染症は3人（2010年11月：1人）でした。
- ③ **全数把握対象疾患**：各保健所管内の届出状況は、以下のとおりです（表6.全数把握疾患報告数参照）。
 - ・結核：43人 弘前（10人）、八戸（11人）、五所川原（7人）、上十三（4人）、むつ（6人）、青森市（5人）
 - ・レジオネラ症：弘前1人
 - ・急性脳炎：八戸1人
 - ・クロイツフェルト・ヤコブ病：八戸1人

※ STD:Sexually Transmitted Diseases:性感染症。性的接触を介して感染することが多い感染症です。

2. STD発生状況

1)保健所管内別

(人/定点)

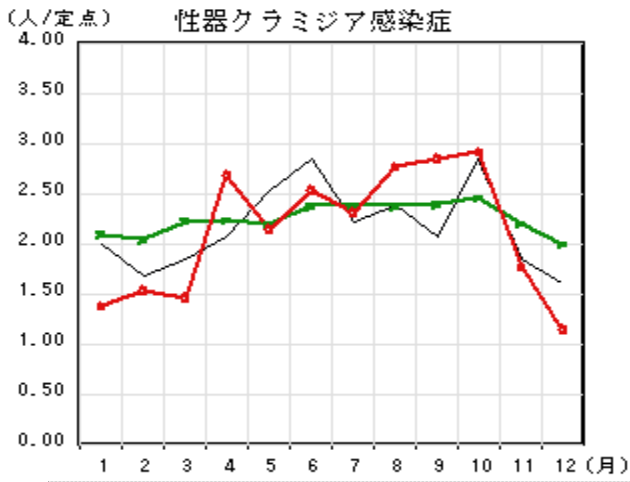
	性器クラミジア		性器ヘルペスウイルス		尖圭コンジローマ		淋菌		合計		総合計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
弘前		2.00		1.67		0.33				4.00	4.00
八戸	2.50		1.00	0.50	1.00		1.00		5.50	0.50	6.00
五所川原					0.50				0.50		0.50
上十三	1.00					0.50	0.50		1.50	0.50	2.00
むつ		1.00								1.00	1.00
東地方+青森市	0.33						0.33		0.66		0.66

2)年齢別・性別

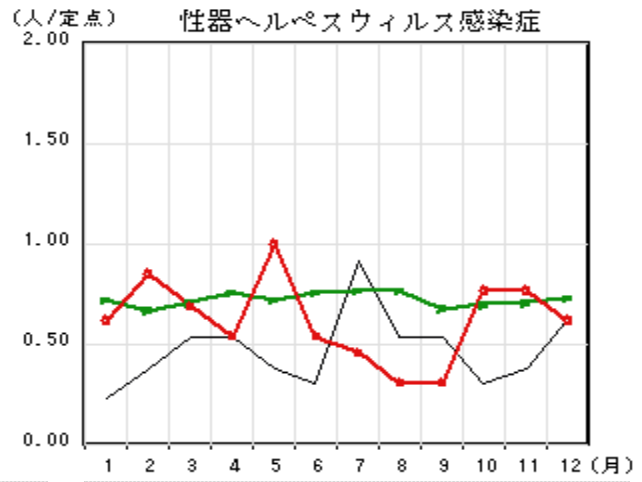
(人)

年齢	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		青森県計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
0										
1～4										
5～9										
10～14										
15～19		2		1						3
20～24	1	2	1	2		1	1		3	5
25～29	3	2		1		1	1		4	4
30～34	4	1					2		6	1
35～39				1	2				2	1
40～44			1	1					1	1
45～49										
50～54					1				1	
55～59										
60～64										
65～69										
70～										
合計	8	7	2	6	3	2	4		17	15

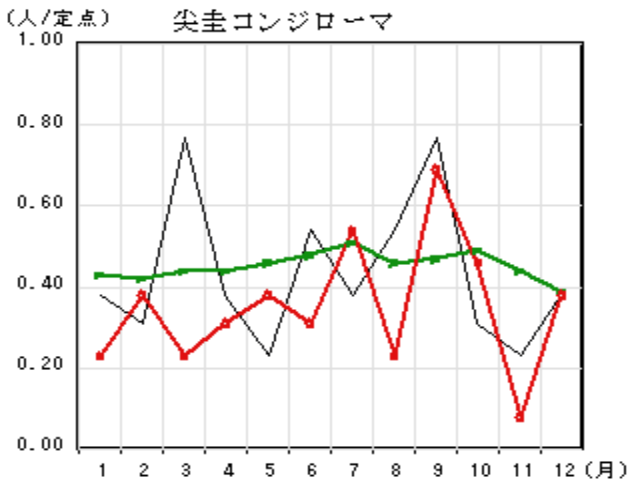
3. STD 感染症の月別推移 ●は2010年青森県、●は2010年全国、一は前年青森県届出数です。



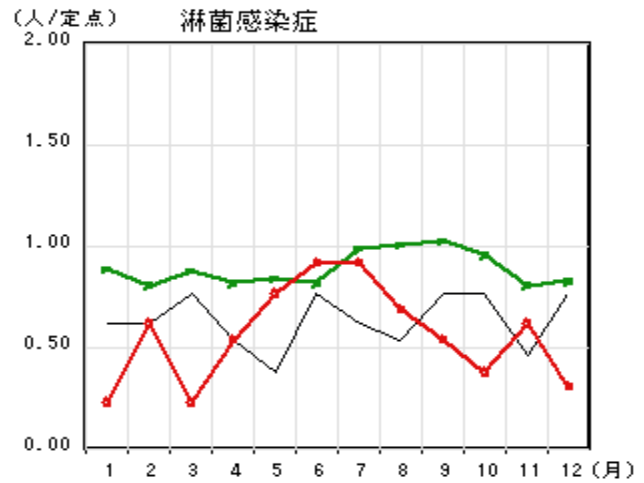
[10月以降は減少傾向で推移しています。]



[11月に比べ減少しました。]



[前月に比べ増加しました。]



[11月に比べ減少しました。]

4. 薬剤耐性菌感染症発生状況

1) 採取部位別 ※同じ人から複数の採取部位で検出された数も含まれます。

	採取部位別											青森県 合計
	喀痰	留置カ テーテル	術創部 (創部 感染)	耳漏液	気管洗 浄液	血液	髄液	胸水 水	尿	便	その他	
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	6		1			1		1			1	10
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症												
薬剤耐性緑膿菌感染症											3	3

5. 麻しん・風しん (2010年1月1日~2011年1月2日) (注: 届出数は速報値です。)

【麻しん】

週	期間	保健所	診断方法	ワクチンの有無	年齢
3	1/18-1/24	八戸	検査診断例	有	3歳
14	4/5-4/11	八戸	修飾麻しん(検査診断例)	有	27歳
15	4/12-4/18	上十三	修飾麻しん(検査診断例)	不明	77歳
27	7/5-7/11	むつ	麻しん(臨床診断例)	無	0歳
30	7/26-8/1	上十三	修飾麻しん(検査診断例)	不明	74歳
33	8/16-8/22	むつ	検査診断例	不明	24歳
36	9/6-9/12	上十三	修飾麻しん(検査診断例)	有	34歳
38	9/20-9/26	上十三	麻しん(検査診断例)	有	27歳

麻しんは第3週から届出があり、累計8人です。風しんは2011年1月2日現在までに届出がありません。

注:全数把握疾患報告数については、速報値です。2011年1月6日集計
6. 全数把握疾患 (2010年)

表 結核届出数 (2009-2010)

	青森県		全国		
	当月	累計	当月	累計	
一類	1	エボラ出血熱			
	2	クリミア・コンゴ出血熱			
	3	痘そう			
	4	南米出血熱			
	5	ペスト			
	6	マールブルグ病			
	7	ラッサ熱			
二類	8	急性灰白髄炎			2
	9	結核	43	325	2068
	10	ジフテリア			26033
	11	重症急性呼吸器症候群			
	12	鳥インフルエンザ(H5N1)			
三類	13	コレラ		1	11
	14	細菌性赤痢		1	18
	15	腸管出血性大腸菌感染症		15	107
	16	腸チフス			1
	17	パラチフス			1
四類	18	E型肝炎			10
	19	ウエストナイル熱			
	20	A型肝炎		2	11
	21	エキノкокクス症			1
	22	黄熱			
	23	オウム病			2
	24	オムスク出血熱			
	25	回帰熱			
	26	キャサヌル森林病			
	27	Q熱			
	28	狂犬病			
	29	コクシジオイデス症			
	30	サル痘			
	31	腎症候性出血熱			
	32	西部ウマ脳炎			
	33	ダニ媒介脳炎			
	34	炭疽			
	35	つつが虫病		11	175
	36	デング熱			12
	37	東部ウマ脳炎			
	38	鳥インフルエンザ(H5N1を除く)			
	39	ニパウイルス感染症			
	40	日本紅斑熱			6
	41	日本脳炎			
	42	ハンタウイルス肺症候群			
	43	Bウイルス病			
	44	鼻疽			
	45	ブルセラ症			
	46	ベネズエラウマ脳炎			
	47	ヘンドラウイルス感染症			
	48	発しんチフス			
	49	ポツリヌス症			
	50	マラリア			8
	51	野兔病			
52	ライム病		2		
53	リッサウイルス感染症				
54	リフトバレー熱				
55	類鼻疽			1	
56	レジオネラ症	1	3	45	
57	レプトスピラ症			1	
58	ロッキー山紅斑熱				
五類	59	アメルバ赤痢		3	68
	60	ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)		2	21
	61	急性脳炎	1	2	15
	62	クリプトスポリジウム症		5	
	63	クロイツフェルト・ヤコブ病	1	3	16
	64	劇症型溶血性レンサ球菌感染症			11
	65	後天性免疫不全症候群		3	135
	66	ジアルジア症		1	3
	67	髄膜炎菌性髄膜炎			
	68	先天性風しん症候群			
	69	梅毒			53
	70	破傷風			9
	71	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症			1
	72	バンコマイシン耐性腸球菌感染症		1	14
	73	風しん			10
	74	麻しん		8	33

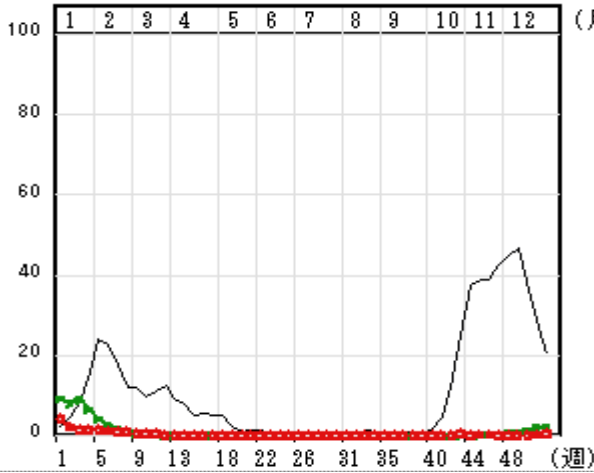
週	2009年	2010年
1	1人	7人
2	7人	2人
3	5人	5人
4	5人	8人
5	7人	5人
6	9人	4人
7	5人	4人
8	10人	2人
9	5人	7人
10	4人	7人
11	9人	6人
12	8人	4人
13	4人	4人
14	7人	2人
15	8人	6人
16	6人	1人
17	7人	4人
18	10人	2人
19	5人	4人
20	6人	4人
21	8人	7人
22	7人	8人
23	7人	4人
24	10人	8人
25	6人	3人
26	4人	7人
27	9人	4人
28	4人	6人
29	6人	2人
30	12人	14人
31	11人	8人
32	7人	4人
33	5人	8人
34	11人	14人
35	5人	11人
36	3人	14人
37	3人	4人
38	8人	3人
39	3人	7人
40	9人	6人
41	2人	5人
42	3人	4人
43	6人	8人
44	4人	9人
45	7人	8人
46	4人	9人
47	11人	8人
48	3人	2人
49	9人	4人
50	4人	18人
51	8人	15人
52	7人	4人
53	1人	
合計	335人	324人

注:
全数把握疾患報告数については、速報値です。

7. 定点把握感染症の推移

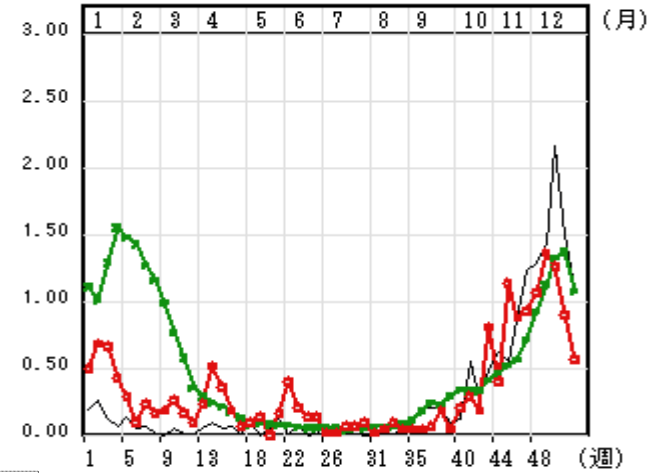
グラフの説明 **○—○は2010年青森県、——は2009年青森県、○—○は2010年全国**

(人/定点) インフルエンザ



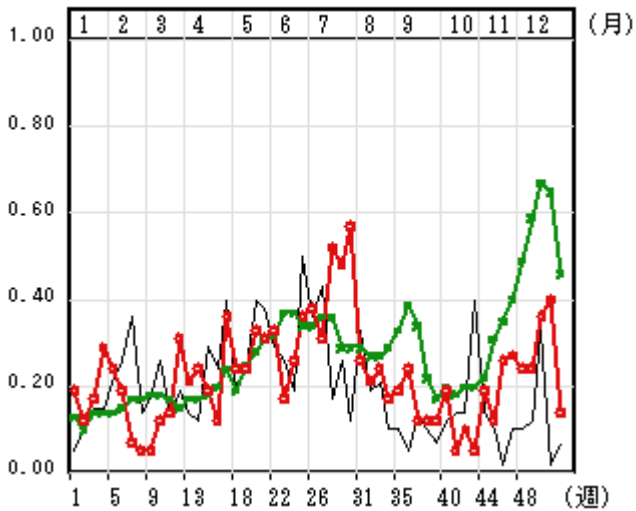
[当月は、48週に5人、49週に4人、50週に2人、51週に14人、52週に34人の届出がありました。]

(人/定点) R Sウイルス感染症



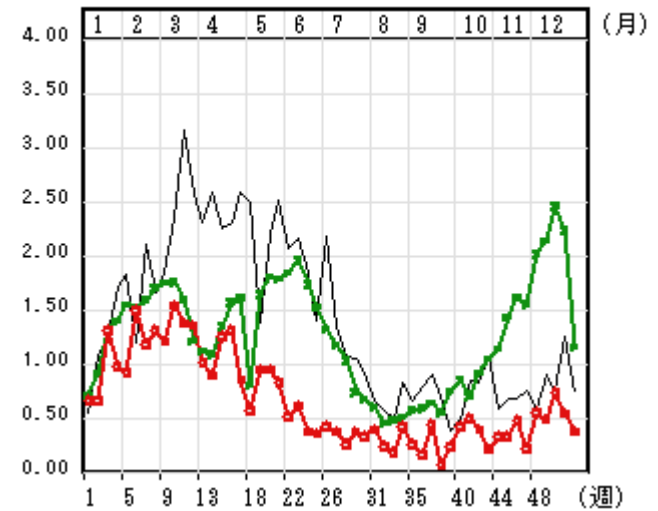
[10月以降、増加傾向で推移しています。]

(人/定点) 咽頭結膜熱



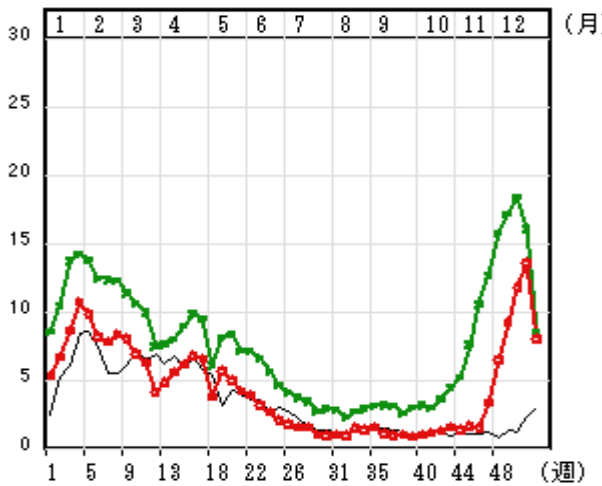
[10月以降、増加傾向で推移しています。]

(人/定点) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



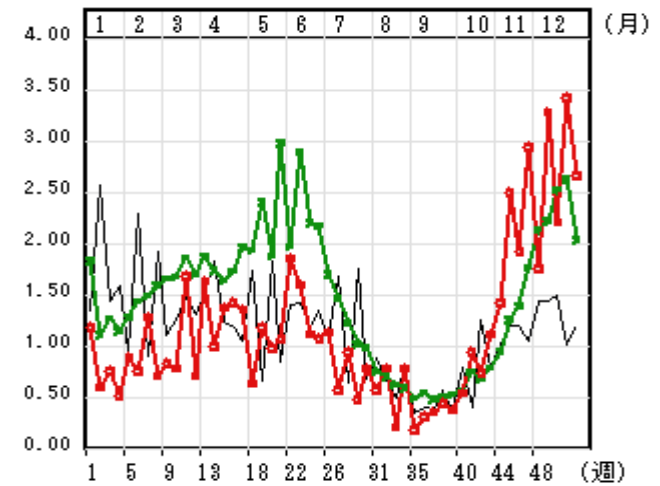
[全国に比べ、少ない届出数で推移しています。]

(人/定点) 感染性胃腸炎



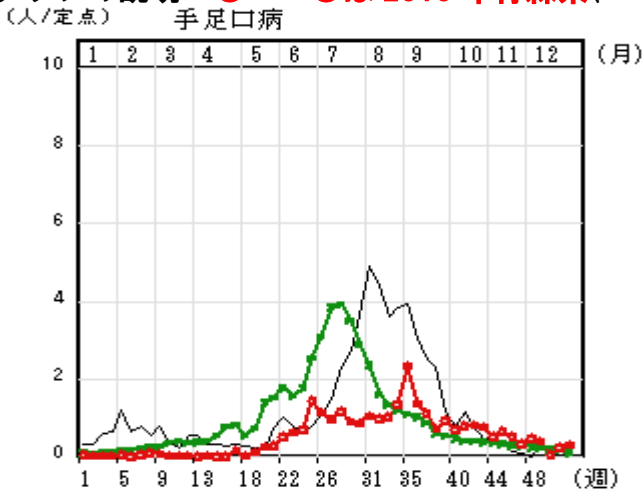
[全国より少ない届出数ですが、11月下旬から急増しています。]

(人/定点) 水痘

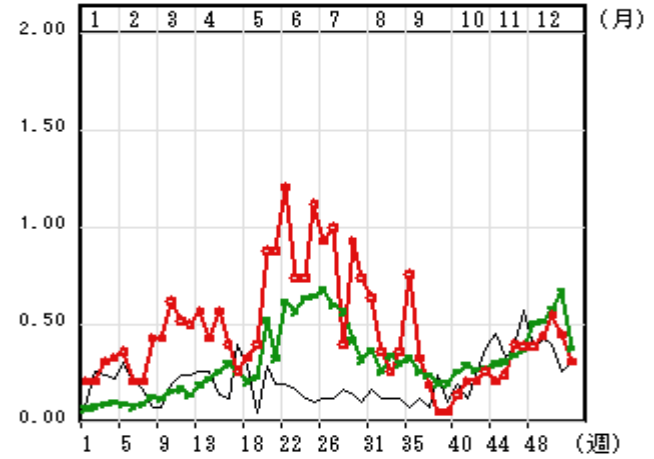


[9月以降、全国を上回りながら増加傾向で推移しています。]

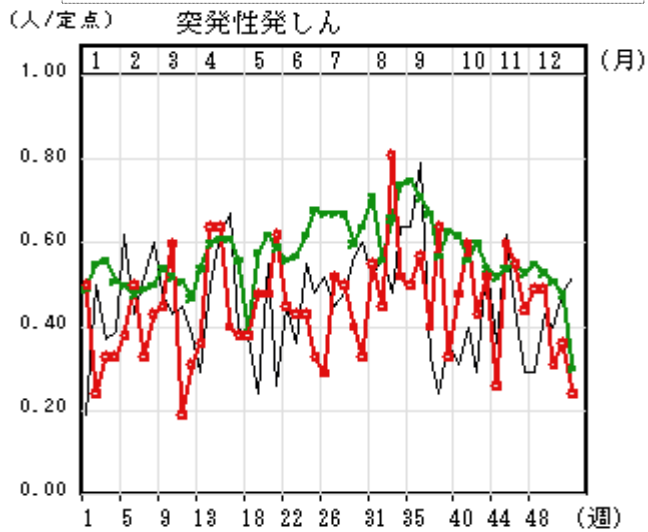
グラフの説明 ○—○は2010年青森県、—は2009年青森県、○—○は2010年全国



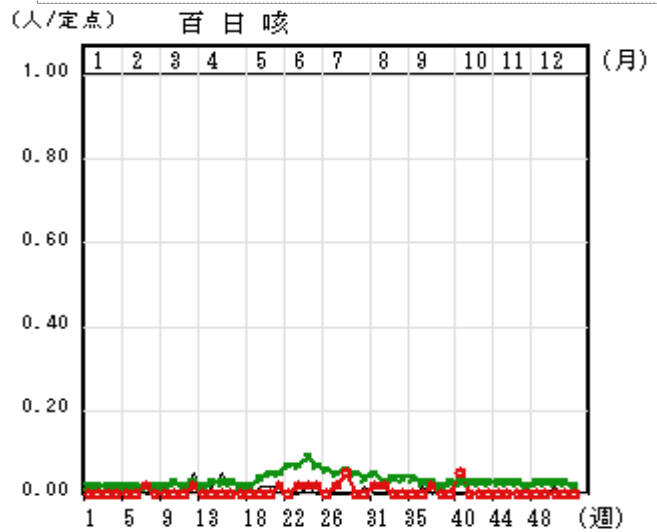
[少ない届出数で推移しています。]



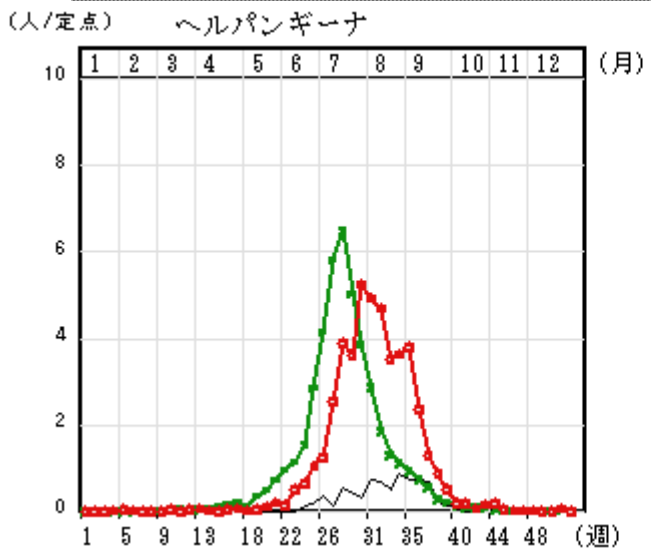
[10月以降、増加傾向で推移しています。]



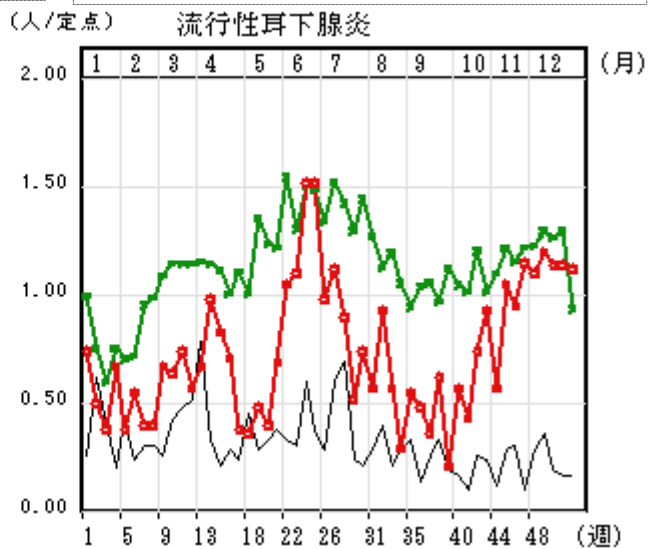
[増減を繰り返しながら、例年と同様な変化で推移しています。]



[当月は届出がありませんでした。]

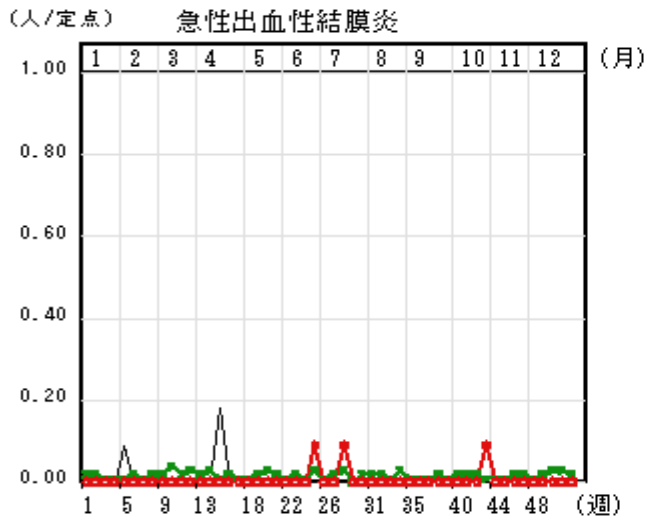


[少ない届出数で推移しています。]

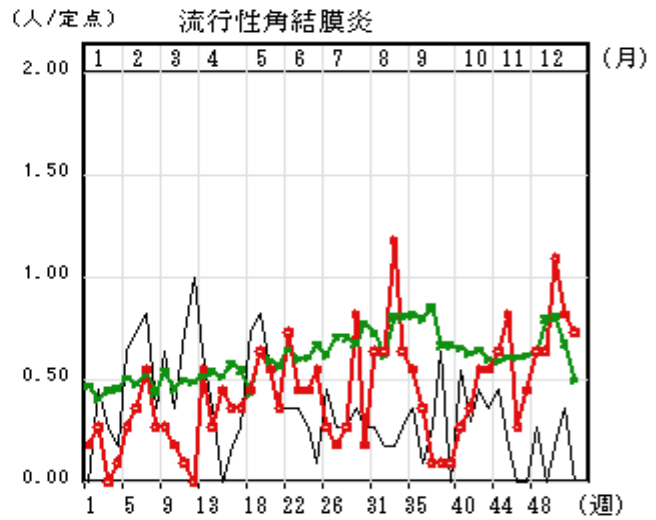


[10月以降、増加傾向で推移しています。]

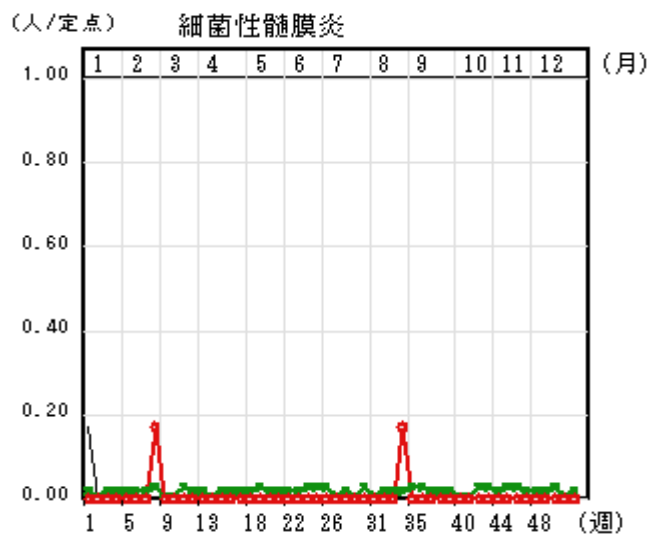
グラフの説明 ○—○は2010年青森県、——は2009年青森県、○—○は2010年全国



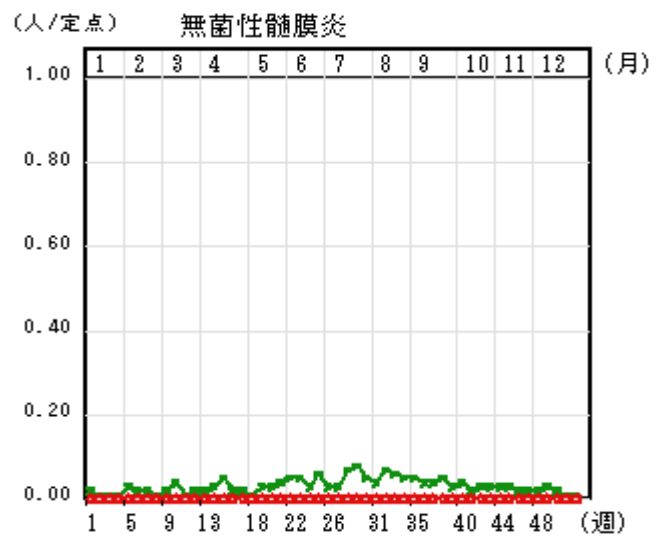
[当月は届出がありませんでした。]



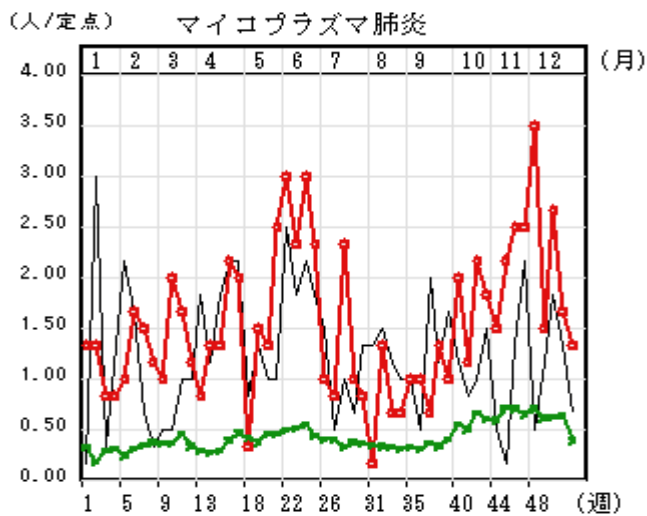
[11月中旬以降、増加傾向で推移しています。]



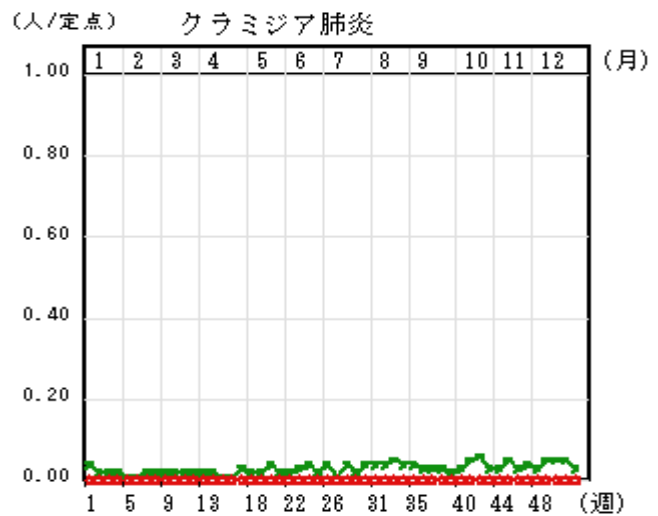
[当月は届出がありませんでした。]



[当月は届出がありませんでした。]



[8月中旬以降は全国を上回りながら推移しています。]



[当月は届出がありませんでした。]